

公益財団法人京都市芸術文化協会
平成26年度 事業報告書

事業概要

I 自主事業

当該事業は、会員が企画・運営する当協会の基幹的な事業であり、この事業を通じて、各分野における会員の拡大と芸術文化の普及・振興を図ることとします。

1 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供

(1) 機関誌「藝文京」の発行

カラー表紙に本文32ページとするなど、仕様や内容・構成を見直した上で、号外(リニューアル予告号/400部/会員にのみ配布)にて告知し、協会会員をはじめ、芸術文化関係者・関係機関、公共施設等を対象に、機関誌『藝文京』を年2回発行しました。(1,000部×2回)

(2) 協会ホームページのリニューアル

芸文協の活動や会員の催物情報など、協会会員をはじめとして、広く一般に告知するWEBサイトを開設しました。

2 各種芸術文化事業の実施及び奨励

(1) 各種芸術文化事業の実施

(入場者数:2,912人)

実施日	事業名称	内容・出演等	会場	人数
9月7日	芸術文化 和の祭典	邦楽・邦舞・華道の出演 華道の展示・呈茶席	京都市北文化会館	860人 前売2,000円 当日2,500円
2月1日	京都ビッグ・バンド・フェスティバル	出演：京都府小学校吹奏楽連盟 京都府中学校吹奏楽連盟選抜バンド 京都府高等学校吹奏楽連盟選抜バンド 京都府大学吹奏楽連盟有志バンド 京都府職域・一般吹奏楽連盟合同バンド 京都ディレクターズバンド	京都コンサートホール大ホール	2,052人 前売1,000円 当日1,200円

(2) 各種芸術文化事業の奨励(後援・共催)

会員が実施する事業に対して、後援65件・共催1件の支援を行いました。

3 芸術文化に関する教育及び普及

小中学生を対象に、夏休み及び冬休みに芸術体験教室を開催しました。（参加者数：151人）

実施日	事業名称	講師等	会場	人数
7月24日 ～8月11日	夏休み邦楽体験教室	京都三曲協会（箏・尺八）	大広間 講堂ほか	21人
7月29日 ～8月6日	夏休み能楽体験教室	公益社団法人能楽協会京都支部	和室明倫 フリースペース 大広間ほか	65人
8月6日 ～12日	夏休み邦舞体験教室	邦舞分野会員	フリースペース 大広間	18人
12月25日 ～1月7日	冬休み芸術体験教室	俳句と書画の教室： 岡村美江（俳句）、大藪清雅（書画） 描く教室：ノブコ・ウエダ 粘土の親子教室：ノブコ・ウエダ	ミーティングルーム2	47人

<成果発表>

（入場者数：464人）

実施日	事業名	会場	人数
8月7日	夏休み能楽体験教室 発表会	大江能楽堂	204人
8月17日	夏休み邦楽・邦舞体験教室 合同発表会	大広間	108人
1月12日 ～18日	冬休み芸術体験教室 作品展	ミーティングルーム2	152人

4 芸術家等の育成及び顕彰

（1）芸術家等の育成

次代を担う芸術家育成等のため、展覧会を企画し開催しました。（入場者数：3,625人）

実施日	事業名称	内容・出演等	会場	人数
6月6日 ～8日	京都いけばなプレゼンテーション2014 『水もの～水辺の草花をいける 花会』	華道分野団体会員によるいけばな展示とワークショップなど	講堂 大広間 フリースペース	1,688人
1月10日 ～2月1日	藝文京展2015	「装飾と暮らし」と題し工芸分野の作品を全国から募集し、審査委員会で選抜した39点を展示	ギャラリー北 ギャラリー南	1,937人

（2）芸術家等の支援

ア 京都市芸術文化協会賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、近年の芸術文化活動が特に顕著な方や、芸術文化の向上に多大の功労があったと認められる方を表彰する制度です。

平成26年度は、豊田都峰氏（俳句）、尾形光雄氏（洋楽）、宮下喜久子氏（洋舞）の3名を表彰しました。

イ 京都市芸術文化協会新人賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、新進で活発な芸術文化活動が認められる方や、今後の芸術文化活動においてさらにその活躍が期待される方を表彰する制度です。

平成26年度は、芦田一春氏（華道）を表彰しました。

5 総会・懇親会

協会会員の総会・懇親会を、平成26年7月7日（月）に京都ホテルオークラで開催しました。

Ⅱ 受託事業

当協会では、他の団体から文化芸術に関する事業を受託して実施しています。中でも、京都市からは、京都を新たな魅力に満ちた文化芸術都市として創生することを目指して制定された「京都文化芸術都市創生条例」及びその具体的な指針となる「京都文化芸術都市創生計画」に基づく事業を受託しており、当協会の広範な芸術家のネットワークと文化事業の実績、ノウハウ等を活用して事業を実施することで、京都市の文化芸術行政の一翼を担っています。

1 各種芸術文化事業の実施及び奨励 <市民狂言会>

伝統芸能である狂言を、楽しく気軽に鑑賞する機会を広く市民に提供するため、年4回、京都観世会館で開催しました。(入場者数：1,360人)

開催回 開催日	演目・出演	人数
第234回 6月6日	「入間川」網谷正美、「酔薑」茂山良暢、「通圓」茂山逸平、 「茶壺」松本薫	354人
第235回 8月20日	「二人袴」茂山良暢、「しびり」茂山鳳仁、「居杭」茂山宗彦、 「隠狸」茂山あきら	402人
第236回 12月5日	「横座」丸石やすし、「千切木」茂山童司、「抜殻」茂山茂、 「胸突」茂山千五郎	298人
第237回 3月13日	「伊文字」茂山逸平、「薩摩守」茂山七五三、「樋の酒」茂山千三郎、 「八尾」茂山正邦	306人

※入場料：前売2,500円/当日3,000円/キャンパスパートナーズ当日1,500円 年間席札8,000円
第235回のみ高校生以下500円

2 芸術文化に関する教育及び普及 <ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業>

平成26年度は、京都市内の幼稚園・保育所、小学校、中学校、児童館計21箇所を対象に、伝統芸能から現代美術まで、多様なジャンルのアーティストを講師として派遣し、芸術体験授業を行いました。現代美術では、PARASOPHIAと連携し、授業を実施しました。

(参加者数：1,427人)

実施日	分野	講師	学校名等	対象学年 人数
10月17日	演劇 (照明)	ぷっちヨ (京都舞台芸術協会)	西院小	6年生 124人
10月20日	能楽 (囃子方)	森田 保美 他 (能楽協会京都支部)	修学院第二小	5年生 55人
10月31日	狂言	茂山 正邦 他 (茂山狂言会)	新町小	6年生 78人
11月6日	演劇 (身体表現)	松本 成弘・合田 有紀 (京都舞台芸術協会)	朱雀第二小	2年生 31人
11月11日	陶芸	今井 真正 (清水焼団地協同組合)	石田小	5,6年生 55人
11月17日	書	尾西 正成 (京都書作家協会)	朱雀第一小	5年生 66人
11月26日	能楽 (シテ方)	片山 伸吾 他 (能楽協会京都支部)	陵ヶ岡小	6年生 47人
11月27日	現代美術	椿 昇 (PARASOPHIA プロフェッショナルアドバイザーレポート)	向島藤の木小	1~3年生 83人

実施日	分野	講師	学校名等	対象学年 人数
12月10日	現代美術	椿 昇 (PARASOPHIA プロフェッショナルアドバイザーボード)	竹の里保育園	5歳児 35人
12月15日	声楽	上野 洋子 (京都市立芸術大学 真声会)	北醍醐小	5年生 40人
12月19日	古典文学 (琵琶弾き語り)	谷口 旭佳 (筑前琵琶橋流日本橋会)	上京中	中学2年生 133人
12月26日	長唄	杵屋 浩基 他 (杵勝会)	桂川児童館	1～3年生 80人
1月19日	ダンス	石原 完二 (全京都洋舞協議会 石原完二ダンスバレエスタジオ)	北白川小	5年生 61人
1月22日	華道	笹岡 隆甫 (京都いけばな協会 未生流笹岡)	朱雀第六小	5,6年生 54人
2月4日	茶道	米澤 昭博 (裏千家)	池田小	6年生 37人
2月5日	邦楽	倉橋 容堂 (京都三曲協会)	南大内小	5年生 18人
2月12日	バレエ	原 美香 (全京都洋舞協議会 原美香バレエスタジオ)	三条保育所	4,5歳児 33人
2月24日	ダンス	隅地 茉歩・阿比留 修一 (セレノグラフィカ)	明德幼稚園	4,5歳児 89人
2月25日	マンガ	キノシタ ヒロシ (京都国際マンガミュージアム)	上賀茂小	6年生 75人
3月3日	落語	桂 蝶六 (上方落語協会)	太秦小	6年生 160人
3月9日	香	山田 洋平 (山田松香木店)	みぎわ児童館	1～3年生 73人

※ゴシックは芸文協会員

3 助成関係事業

(1) 京都市助成金等内定者資金融資制度 融資窓口業務

芸術家の資金面の負担を軽減することにより、芸術活動の支援と芸術家の育成を図るため、文化庁等から助成の内定を受けた個人又は団体に対して無利子で資金融資を行う京都市の制度です。当協会は、融資に係る事務を受託しました。

平成26年度は、延べ18団体に対して合計38,660千円を融資しました。

(2) 京都市芸術文化特別奨励制度 募集受付業務

芸術文化の若い担い手等を支援・育成することにより、新たな芸術文化の創造を促すことを目的とする事業で、京都で活動する若手芸術家等を対象に候補者を公募し、専門家による審査を行ったうえで、1個人又は1グループにつき300万円の奨励金を京都市が交付します。当協会では、募集等に関する事務を受託しました。

募集期間	応募件数	奨励者
5月1日～7月31日	90件	徳山拓一【現代美術を中心としたキュレーション】 久門剛史【現代美術】

(3) 文化芸術顕彰制度 表彰業務

長年に亘り京都の学術・芸術等の文化の向上に功績があったと認められる人を文化功労者に、将来を期待される新人芸術家等を芸術新人賞に、新人の育成又は芸術に係る活動環境の向上に多大な功労があると認められる団体・個人を芸術振興賞(平成24年度に「芸術功労賞」から名称変更)に、それぞれ京都市が顕彰する事業です。

当協会では、表彰に関する事務を受託しました。

顕彰種別	受賞者
文化功労者	尼崎博正(学術(造園学))、井上八千代(邦舞)、木村秀樹(版画)、呉信一(洋楽)、羽田登(染織)、堀泰明(日本画)、味方健(能楽)
芸術新人賞	千宗屋(茶道)、染谷聡(漆芸)、唐仁原希(洋画)、人長果月(現代美術)、山本太郎(日本画)
芸術振興賞	NPO法人 ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(舞踊)、公益信託 藤堂顕一郎音楽褒賞基金(洋楽)、若柳吟寿々(邦舞)

4 京都文化芸術オフィシャルサイト <Kyoto Art Box>

国民文化祭・京都2011を契機とし、より多くの方が文化芸術に親しめるよう、京都市の文化芸術全般の情報を集約したホームページを運営しました。

5 京都文化芸術コア・ネットワークの運営

京都を中心に文化芸術を支える専門的活動を行う者が、多種多様な情報を収集、編集、発信するため、情報交流のプラットフォームとしての京都文化芸術ネットワークを運営しました。

(参加者数：162人)

開催日	内容	会場	人数
7月11日	京都文化芸術コア・ネットワーク 第2回総会	講堂	63人
10月13日	例会①スタディツアー 『訪問！京都のアーティスト・イン・レジデンス』	市内	9人
12月23日	例会② 「パーティーは嫌いだけど/party for non-partygoer」	京都市立芸術 大学ギャラリー @KCUA	50人
1月31日	例会③ディスカッション 「アーティスト・イン・レジデンスの実践と評価」	ミーティングルーム2	40人

《プロジェクト支援》

(参加者数：140人)

開催日	内容	会場	人数
10月19日	100ninmap×ISSUE MAPーまちにインデックスをつけようー	フリースペース	20人
2月27日	ART GRID KYOTOキックオフ・パーティー	講堂	120人

6 京都市新規採用職員研修

京都市の新規採用職員の研修として、茶道の講義と体験を実施しました。(参加者数：287人)

実施日	内容	講師	会場	人数
4月9, 10日	茶道に関する講義ほか	中西宗修ほか	講堂	287人
	茶道実習	中西宗修、金澤宗達	和室 大広間	

7 琳派四〇〇年記念祭関連企画展

琳派400年記念祭事業の一環として、京都出身で世界的に活躍する現代美術家／小谷元彦による個展を京都芸術センターで実施しました。(入場者数：4,000人)

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
11月11日 ～12月14日	小谷元彦展 『Terminal Moment』	小谷元彦	ギャラリー 北・南ほか	4,000人

<関連企画> (参加者数：181人)

開催日	事業名称	会場	人数
11月22日	関連企画トーク 小谷元彦×樫木野衣	フリースペース	181人

8 京都文化芸術プログラム2020関連企画調査業務

京都文化芸術プログラム2020の策定に向けた企画調査業務を2件(「アーティスト・イン・レジデンスに係る国内全体のセンター機能の整備」及び「学校教育を通じた、伝統文化に触れる機会の創設」)受託し、実施しました。

9 伝統芸能バラエティボックス

祇園祭後祭の宵山期間特別企画として実施しました。(入場者数：1,139人)

開催日	内容	出演	会場	人数
7月21, 22日	映像上映「継ぐこと・伝えること」	—	フリースペース	415人
7月23日	公演「伝統芸能バラエティボックス」	片山伸吾、田茂井廣道、 杵屋勝七郎、河村大、 櫻川雛山、茂山茂、 桂よね吉ほか	フリースペース	534人
7月21日	トーク「ふたつの祇園祭」	山路興造	フリースペース	76人
7月22日	トーク「信仰か観光か」	エリザベッタ・ポルク	フリースペース	52人
7月23日	トーク「歴史から見た祇園祭」	河内将芳	フリースペース	62人

10 その他

(1) 五感で感じる和の文化事業「創生劇場」関連事業

札幌市芸術文化財団から委託を受け、金剛流と金春流の若手能楽師らによる公演を企画し、実施しました。(会場：札幌市教育文化会館、入場者数：732人)

実施日	事業名称	内容	人数
6月12日	創生劇場「金剛流と金春流 ～下掛りの極み～」	金春流能「加茂」、 大蔵流狂言「清水」、 金剛流能「船弁慶 白波之伝」	732人

(2) Saga Media Arts Project 2014, Media Butterfly in Arita

佐賀県から委託を受け、「佐賀ー京都；暮らしとアート・プロジェクト」と題し、ヤマガミユキヒロ、中村裕太の作品を展示しました。(会場：香蘭社赤絵町工房、入場者数：2,678人)

実施日	事業名称	出展作家	会場	人数
11月1日 ～23日	Saga Media Arts Project 2014, Media Butterfly in Arita 「佐賀ー京都；暮らしとアート・プロジェクト」	ヤマガミユキヒロ 中村裕太	香蘭社 赤絵町工房	2,678人

(3) PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 運営関連事業

京都国際現代芸術祭組織委員会からの受託事業として、同芸術祭を運営するサポートスタッフを育成・管理するとともに、京都国際現代芸術祭を将来的に発展継続させるための普及啓発活動を行いました。

<説明会等>

(参加者数：765人)

実施日	内容	会場	人数
9月21日	第1回募集説明会	ミーティングルーム2	10人
9月29日	第2回募集説明会	ミーティングルーム2	9人
10月11日	第3回募集説明会	ミーティングルーム2	22人
10月21日	第4回募集説明会	ミーティングルーム2	31人
11月09日	第5回募集説明会	ミーティングルーム2	11人
11月20日	第6回募集説明会	ミーティングルーム2	25人
12月12日	第7回募集説明会	ミーティングルーム2	39人
1月21日	第8回募集説明会	ミーティングルーム2	20人
2月1日	第9回募集説明会	ミーティングルーム2	35人
2月22日	第10回募集説明会	ミーティングルーム1	11人
2月26日	第11回募集説明会	ミーティングルーム2	33人
11月28日	出張説明会	京都市立芸術大学 共同講義室2	10人
12月11日	出張説明会	成安造形大学	20人
1月20日	出張説明会	成安造形大学	2人
2月20日	出張説明会	京都造形芸術大学	6人
11月12日	第1回勉強会	ミーティングルーム2	36人
11月23日	第2回勉強会	応接室	27人
12月5日	第3回勉強会	ミーティングルーム2	23人
12月22日	第4回勉強会	ミーティングルーム2	27人
1月29日	第5回勉強会	ミーティングルーム2	19人
4月20日	第6回勉強会(会期中)	ミーティングルーム2	13人
12月20日	第1回が`ト`ツアースタッフ研修会	ミーティングルーム2、ギャラリー北・南	10人
1月15日	第2回が`ト`ツアースタッフ研修会	大広間	10人
2月3日	第3回が`ト`ツアースタッフ研修会	ミーティングルーム2	29人
2月8日	第4回が`ト`ツアースタッフ研修会	フリースペース	25人
2月15日	第5回が`ト`ツアースタッフ研修会	制作室10、MOVING会場	34人
2月24日	第6回が`ト`ツアースタッフ研修会	ミーティングルーム2	28人
1月10日	第1回英語研修	ミーティングルーム2	31人
1月20日	第2回英語研修	ミーティングルーム2	32人
2月1日	第3回英語研修	フリースペース	52人
1月27日	第1回車いす介助研修	YMCA	11人
2月4日	第2回車いす介助研修	YMCA	15人
2月28日	第3回車いす介助研修	ひとまち交流館	12人
2月27日	接遇研修	京都教育文化センター	10人
2月28日	接遇研修	京都教育文化センター	22人
3月2日	普通救命講習	ミーティングルーム2	15人

Ⅲ 芸術文化活動拠点施設運営事業

当該事業は、京都における芸術文化活動拠点施設である京都芸術センターの運営を通して、芸術活動の支援、芸術文化情報の発信、芸術を通じた芸術家と市民等との交流を行うことで、芸術家や芸術に関係する者が連携して、京都における芸術を総合的に振興することを目的とする事業です。

当協会では、京都芸術センターが開設された平成12年4月から、京都市からの業務委託を受けてセンターの運営を行ってきました。平成18年度からは、地方自治法の改正に伴い、指定管理者として引き続き管理運営を行っています。

【活動センター機能】

1 伝統的芸術の継承・創造事業

(1) 明倫茶会

学術、芸術、文化、産業等の様々な分野で活動している方を席主として、趣向を凝らした茶会を5回開催しました。(入場者数：401人)

開催日	タイトル/席主	内容	本席/待合	人数
5月24日	和菓子のほじまり/日菓	抹茶	和室明倫/ミーティングルーム2	80人
10月25日	ウジョンチャフェ/尹道心 (舞踊：金一志)	韓国の抹茶	和室明倫/ミーティングルーム2	70人
11月22日	茶会の水/伊藤存	水	和室明倫/ミーティングルーム2	86人
1月24日	ひとひと茶会 -初釜- 和ろうそくのおもてなし/大西巧	抹茶	和室明倫/ミーティングルーム2	86人
3月28日	いっぷくによる明倫茶会/茶の湯体験サロン「いっぷく」	抹茶	和室明倫/大広間	79人

※参加料 1回1,000円

(2) 五感で感じる和の文化事業「創生劇場」

国内外の貴重な伝統文化を発信し、将来に継承する拠点施設となる「国立京都伝統芸能文化センター（仮称）」の実現を目指すモデル事業として、京都の歴史を彩り都市の資源となっている伝統文化や伝統芸能を、市民や観光客が気軽に鑑賞し、身近に触れる機会を提供する様々な事業を、京都市と共同で実施しました。

ア 創生劇場「Ophelia Glass-暗黒ハムレット-」

日本舞踊、能、狂言、浪曲、華道、ダンス、舞踏と幅広い分野の演者たちが、オフィーリアの視点から紡ぎだした「ハムレット」を上演しました。(入場者数：472人)

開催日	出演	会場	人数
3月7日	演出：山本萌 脚色：小林昌廣 出演：若柳吉蔵、豊嶋晃嗣、善竹忠亮、春野恵子、 笹岡隆甫、MuDA、河村大、新内枝幸太夫ほか	先斗町歌舞練場	472人

※入場料：前売券：2500円、25歳以下：1500円 *当日500円アップ

イ 伝統芸能ことはじめ

歌舞伎や文楽の演目を取りあげ、伝統芸能を楽しむポイントを学ぶ講座を実施しました。

(入場者数：568人)

開催日	事業名称	会場	人数
4月12日	芝浜の革財布	大広間	74人
6月14日	梶原平三誉石切	大広間	110人
7月12日	鯛賣戀曳網	大広間	105人
9月13日	東海道四谷怪談	大広間	106人
11月1日	道行初音旅・道行旅路の花聳	大広間	65人
1月10日	仮名手本忠臣蔵～九段目・山科閑居～	大広間	108人

講師 小林昌廣（情報科学芸術大学院大学教授）

ウ 月イチ☆古典芸能シリーズ

月に一度は古典芸能に触れ楽しもうという企画。11回開催しました。(参加者数：435人)

開催日	事業名称	講師	会場	人数
4月11日	第10回 顔師を知る	和田恵一	和室明倫	33人
5月18日	第11回 鳴物を聴く ～お囃子からオペラまで～	中村壽慶 中村圭介	講堂	46人
6月15日	第12回 喜世留文化を知る	谷川清三	和室明倫	33人
7月10日	第13回 鷺舞を知る	茂山あきら	八坂神社内	※
8月19日	第14回 狂言方を知る	堀本昭浩	大広間	48人
9月25日	第15回 香りと日本人	畑正高	和室明倫 香老舗松栄堂本店	34人
10月31日	第16回 白拍子を知る	日本今様譚舞楽会	大広間	55人
11月7日	第17回 まねき看板と顔見世	井上優、西村彰朗	妙傳寺	26人
12月10日	第18回 寄席囃子を知る	桂二乗、桂小鯛、 豊田公美子	和室明倫	31人
1月17日	第19回 遊びを知る～かるたを通じて～	前田直樹	大広間	28人
2月28日	第20回 古典と舞踏の身体論	山本萌、小林昌廣、 若柳吉蔵、豊嶋晃士、 善竹忠亮、山本瑠衣	フリースペース	68人
3月20日	第21回 いけばなの心を知る	中野恭心	和室明倫	33人

※台風により中止

エ 札幌市からの受託公演（再掲）

(会場：札幌市教育文化会館、入場者数：732人)

実施日	事業名称	内容	人数
6月12日	創生劇場「金剛流と金春流 ～下掛りの極み～」	金春流能「加茂」、大蔵流狂言「清水」、 金剛流能「船弁慶 白波之伝」	732人

2 芸術家・芸術関係者育成事業

(1) わざゼミ

伝統工芸の知識や手法を習得するためのレクチャー、実習等を組み合わせた初心者向けのワークショップを開催。平成26年度は、染織のジャンルで行い、成果発表展も行いました。

(参加者数：18人、入場者数：630人)

開催日	事業名称	内容	講師	会場	人数
5月27日 ～31日	「自分で染める 自分で織る」 作品展	昨年度受講者作品展	-	和室明倫	120人
8月4日 ～9月15日	染織講座 「自分で染める 自分で織る」	植物染めから織りの 技法まで幅広く学ぶ。	細見巧 宮入映	ワークショップ ルーム2	8人
9月21日 ～11月2日	染色講座 「京鹿の子絞ワークショップ」	京鹿の子絞の技術を、 伝統工芸士から直接 学ぶ。	京鹿の子 絞振興協 同組合	ワークショップ ルーム	10人
11月4日 ～8日	わざゼミ成果発表展	受講生による成果展	-	和室明倫	187人
3月13日 ～21日	わざゼミ染織作品展 「瞬を彩る」	受講生による成果展	-	大広間	305人

(2) トラディショナル・シアター・トレーニング

国内外の芸術家・研究者等を対象に、日本の伝統芸能である能、狂言及び日本舞踊に関する基礎知識・技術等を習得してもらうための集中プログラムを実施しました。

(参加者数：25人、入場者数：155人)

開催日	内容	講師	会場	人数
7月18日	オリエンテーション	能：片山伸吾、田茂井廣道、大江信行 狂言：茂山あきら、丸石やすし、 茂山童司 日本舞踊：若柳弥生	フリースペース 大広間 ほか	—
7月19日 ～20日	ワークショップ			3人
7月21日 ～8月7日	トレーニング			22人
8月8日	成果発表	受講者の発表会	大江能楽堂	155人

※プログラム・ディレクター ジョナ・サルズ

※受講料 一般70,000円（選考による特別割引あり） 学生50,000円

(3) KACパフォーミング・アーツ・プログラム

ジャンルで区切ることが難しい新しい表現や、クロス・ジャンルの表現を積極的に創造し発信することを目指す事業です。

ア KAC Performing Arts Program / Contemporary Theater Program

(ア) 演劇計画Ⅱ — 戯曲創作 —

戯曲に焦点を当て、1つのテーマを基に2人の若手作家がそれぞれ1本の新作戯曲の執筆に取り組む企画です。平成27年度の上演に向け、柳沼昭徳、山崎彬による戯曲創作の一部を、ドラマリーディング形式で公開しました。

(入場者数：220人)

開催日	事業名称	出演・ゲスト	会場	人数
5月25日	Read in Progress vol.3 山崎彬	出演：橋爪未萌里ほか ゲスト：岩松了ほか	和室明倫	43人
6月24日	Read in Progress vol.4 柳沼昭徳	出演：桑折現ほか ゲスト：あごうさとしほか	フリースペース	44人
12月21日	Read in Progress vol.5 山崎彬	出演：田中良子、 山崎彬ほか	フリースペース	26人
1月29日	Read in Progress vol.6 柳沼昭徳	出演：桑折現、 阪本麻紀ほか	フリースペース	51人
3月16日	シンポジウム「ニッポンの悲劇」	佐々木敦、宮沢章夫、 森山直人	フリースペース	56人

(イ) KUNI011 『ハムレット』

オーディションで選ばれた東西の役者と創作する、杉原邦生演出による新しい「ハムレット」を上演しました。

※ 穂の国とよはし芸術劇場プラット（愛知県豊橋市）、あうるすぽっと（東京都豊島区）、札幌市教育文化会館（札幌市）と連携し、各館で上演しました。（入場者数：543人）

開催日	事業名称	出演・ゲスト	会場	人数
7月3日、5日～7日	杉原邦生演出 KUNI011 『ハムレット』	木之瀬雅貴、内田淳子、鍛冶直人ほか	講堂	543人

イ KAC Performing Arts Program / Contemporary Dance

異なる分野で活躍するアーティストのコラボレーションによる新作クリエーションと上演などに取組みました。（入場者数：390人）

開催日	事業名称	出演等	会場	人数
7月28日～31日	大植真太郎ワークショップ	大植真太郎	講堂	56人
8月2日	大植真太郎ワークインプログレス	大植真太郎、工藤聡、ワークショップ参加者	講堂	72人
9月11日～12日	Project Pinwheel	エスター・バルフェ、ジョン・ヨンドウ、北村成美	フリースペース	82人
9月13日	Project Pinwheel マスタークラス	エスター・バルフェ、ジョン・ヨンドウ、北村成美	講堂	12人
12月12日～14日	きたまり×白神ももこ×筒井潤 『腹は膝までたれさがる』	(出演・振付)きたまり、白神ももこ (演出)筒井潤	講堂	168人

ウ KAC Performing Arts Program / Music <若手作曲家シリーズ>

さまざまなジャンルの音楽を取り上げ、若手音楽家に発表の機会を提供するとともに、関連企画としてトークイベントを開催しました。（入場者数：354人）

開催日	事業名称	出演等	会場	人数
6月14日	原摩利彦 『FOR A SILENT SPACE』	原摩利彦、イガキアキコ、小峰航一、上森祥平	講堂	148人
11月9日	安野太郎 新作ゾンビ音楽『死の舞踏』	安野太郎	講堂	53人
12月20日	増田真結×山口茜 モノオペラ『ひとでなしの恋』	藤木大地、松尾恵美ほか	講堂	153人

エ KAC Performing Arts Program / Traditional Theater Program <継ぐこと・伝えること>

解説や体験を交え、敷居が高いと思われがちな伝統芸能をわかりやすく楽しむプログラムです。平成26年度は「演芸」に着目し、実施しました。（入場者数：239人）

開催日	事業名称	出演	会場	人数
9月5日	#51 「河内音頭」	河内家菊水丸	フリースペース	72人
11月22日	#52 「ガンダム講談」	七井コム斎ほか	講堂	56人
1月31日	#53 「手妻×奇術」	藤山晃太郎、わんだふる佳恵ほか	講堂	111人

(4) 京都国際舞台芸術祭2014

京都国際舞台芸術祭実行委員会の主催により、9月27日から10月19日まで、京都国際舞台芸術祭 (KYOTO EXPERIMENT) 2014を開催し、国内・海外から先駆的な取組を行っている演出家を招へいし、舞台芸術の祭典を開催しました。(センター入場者数：1,945人 ※展覧会を除く)

開催日	事業名称	アーティスト名	会場	人数
9月27日 ～30日	House of Dance	ティナ・サッター /ハーフ・ストラドル	フリースペース	410人
9月27日 ～29日	ジャパン・シンドローム ～step3. “球の外側”	高嶺格	元・立誠小	552人
10月2日 ～5日	エヴェレットゴーストラインズ	村川拓也	講堂	431人
10月4日 ～5日	マネリエス	ルイス・ガレー	フリースペース	261人
10月9日 ～11日	メンタルアクティビティ	ルイス・ガレー	講堂	297人
10月4日 ～5日	春の祭典 -She She Popとその母親たちによる	She She Pop	アルティ	412人
10月11日 ～12日	三人吉三	木ノ下歌舞伎	春秋座	585人
10月15日	Xapaxnannan:私たちの未来のスポーツ	contact Gonzo	西京極 スタジアム	594人
10月16日 ～19日	わが父、ジャコメッティ	悪魔のしるし	講堂	546人
10月18日 ～19日	TWERK	フランソワ・シェニョー &セシリア・ベンゴレア	アルティ	466人
10月18日 ～19日	光のない。	地点	春秋座	828人
10月4日 ～11月3日	【展示】 四角い液体、メタリックなメモリー	金氏徹平	ギャラリー 北・南	4,354人

<関連企画>

(入場者数：1,759人)

開催日	事業名称	会場	人数
7月30日 ～8月2日	プレ事業 夏休み子ども舞台美術ワークショップ	フリースペース	160人
8月13日	プレ事業 音楽劇『はだかの王様』	京都コンサートホール	465人
10月4日	ニュー・ブランシュ KYOTO 2014 (再掲)	和室明倫	39人
10月4日	ライブペインティング「トレースのヨーカイ」	ギャラリー南	855人
10月11日	音楽ライブ「ミュージックのユレーイ」	ギャラリー南	49人
10月18日	パフォーマンス「レクチャーのオバケ」	ギャラリー南	142人
11月3日	クロージングパーティー「パーティーのマボロシ」	ギャラリー南	88人

(5) 展覧会ドラフト2015 PARASOPHIA特別連携プログラム

各界の第一線で活躍中の方を審査員に招き、その独自の視点から審査する公募展です。26年度はPARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015のアーティストック・ディレクターの河本信治氏による審査を行い、日本人と台湾人の夫婦に着目し、日本と台湾の歴史を見つめ再考する展覧会企画を選出し、開催しました。(入場者数：3,419人)

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
3月7日～ (5月10日)	鳥の歌	川村麻純	ギャラリー北・南	3,419人

<関連企画>

(入場者数：134人)

開催日	事業名称	会場	人数
6月14日	公開プレゼンテーション	フリースペース	58人
3月7日	対談① ×王虹凱	ギャラリー南	32人
3月14日	対談② ×やなぎみわ	ミーティングルーム2	44人

(6) 展覧会「新incubation6」

創作手法やテーマなど何らかの共通点を持つ新進若手作家とベテラン作家による展覧会です。6度目となる今回は、作品それ自体はシンプルな構造を持ちながらも、奥深い輝きを放つ堀尾貞治と冬木遼太郎の作品を紹介しました。(入場者数：3,218人)

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
5月17日 ～6月29日	新incubation6 堀尾貞治×冬木遼太郎 『Making Sense Out of Nonsense』	堀尾貞治 冬木遼太郎	ギャラリー北 ギャラリー南	3,281人

<関連企画>

(入場者数：145人)

開催日	事業名称	会場	人数
6月1日	トーク・セッション 「関口君と松田君、僕の絵とかどう思う？」	ミーティングルーム2	45人
6月7日	堀尾貞治パフォーマンス	ギャラリー北周辺	51人
6月7日	アーティスト・トーク：堀尾貞治×冬木遼太郎	ギャラリー北	49人

3 先駆的・実験的事業

(1) ニュイ・ブランシュ KYOTO 2014 パリ白夜祭への架け橋 —現代アートと過ごす夜

京都市、アンスティチュ・フランセ関西が平成23年から実施している「ニュイ・ブランシュ」(10月第1土曜日開催)に参加。平成26年度はフランスと日本のアーティストがコラボレーションしたパフォーマンスを行いました。(入場者数：39人)

開催日	事業名称	会場	人数
10月4日	カトリーヌ・コントゥールと中川裕貴によるパフォーマンス	和室明倫	39人
	KEX ライブペインティング「トレースのヨーカイ」(再掲)	ギャラリー南	855人

(2) フェルトシュテルケ・インターナショナル 2014 (Feldstärke International 2014)

平成25年度から準備を進めてきた、ドイツとフランスのアートセンターとの共同事業です。京都でも、パフォーマンスやビジュアルアーツ、メディアアート、デザイン等の分野における日独仏の学生30名による滞在制作と、その成果発表を行いました。(178人)

滞在期間	受入先	成果発表	人数
6月26日 ～7月3日	PACT Zollverein (エッセン、ドイツ)	京都編プレ・オープン (日本からの参加者によるヨーロッパでの滞在制作報告会) 9月11日 和室明倫	20人
7月4日 ～11日	Montévidéo (マルセイユ、フランス)		
9月13日 ～20日	京都芸術センター	パブリック・プレゼンテーション 9月19日 講堂ほか館内各所	158人

4 制作・発表支援事業

(1) 制作支援事業(制作室使用者募集)

京都芸術センターの制作室を、美術作品の制作、ダンスや演劇の稽古場(発表する公演会場が決まっていることが前提)等として使用を希望する芸術家を公募し、審査のうえで1申請につき最長3ヶ月間無料で提供しています。平成26年度は、58組の団体・個人が制作室を使用しました。

(2) 発表支援事業(共催事業募集)

京都芸術センターにおける事業として相応しい企画を公募し、講堂、フリースペース、大広間等の施設を、芸術作品の発表の場として提供しています。平成26年度は73件の事業を共催事業として実施しました。

【情報センター機能】

1 芸術文化情報の収集・発信事業

(1) 図書室の運営

センター主催事業のアーカイブ及びそれに準じる芸術文化に関する資料の収集と保存を主な目的とし、センターならではの資料室としての役割を強化します。

蔵書のうち、目的に見合う図書等約5,000冊、ビデオ等約500本を選択のうえ、閲覧に供し、芸術センターで実施する展覧会や公演会等の題材をテーマにした特別企画も開催しました。

<関連展示>

(入場者数：5,019人)

会期	事業名称	備考	人数
5月31日 ～6月29日	演劇雑誌-1969～1985～	寄贈本	684人
7月1日 ～30日	関連書籍でみる祇園祭	祇園祭に関連して	988人
8月30日 ～10月20日	特集 継ぐこと・伝えること	叢書「継ぐこと・伝えること」出版記念	1,101人
10月20日 ～30日	祇園祭・関連資料	「祇園祭・鋳職人の技」展に関連して	271人
11月11日 ～12月26日	小谷元彦 特集	小谷元彦展に関連して	865人
1月31日 ～3月30日	PLAY 1967-2014	寄贈本	1,110人

(2) 情報コーナーの運営

芸術文化に関するイベント情報等のポスター・チラシ等を収集し、年間約700種を掲出しました。

(3) 通信紙の発行

京都芸術センター事業の広報をはじめ国内外の芸術文化に関する情報を掲載した通信紙を、芸術関係者・機関、図書室、公共施設等を対象に、毎月8,000部発行しました。

(4) 京都芸術センターホームページ

京都芸術センターの施設案内、イベント情報等を発信しました。

(5) 京都芸術センター叢書

京都芸術センター叢書第1巻として、これまでの「継ぐこと・伝えること」の取組内容をまとめ、発行しました。また、ジュンク堂書店大阪本店と協力し、トークイベントも実施しました。

<トークイベント>

開催日	ゲスト	聞き手
11月26日	片山伸吾	富永茂樹
12月17日	茂山あきら	畑律江
1月28日	内田樹	小林昌廣

2 教育普及事業

(1) 大学・高校等への教育普及

教育普及については、これまでから中学生以下を対象とした京都市からの受託事業「ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業」や、銅駝美術工芸高等学校の新入生を対象に、芸術センターの活動内容の紹介等を行いました。

(2) インターンシップ・プログラム

平成26年度から大学コンソーシアム京都との連携し、8月の約10日間、インターンとして、主にアートマネジメントや芸術学を専攻あるいは志す学生を5名受け入れました。

【交流センター機能】

1 国際交流事業

(1) アーティスト・イン・レジデンス

国内外の優れた芸術家・芸術関係者を受け入れ、京都芸術センターでの創作活動を支援するとともに、市民や国内の芸術家等との交流を図るレジデンス事業を実施します。平成26年度は、応募105件(20カ国)の中から、2組のアーティストを受け入れたほか、京都市立芸術大学やアメリカのNational Performance Network(NPN)、オーストラリアのAsialinkとの連携のもと、3組のアーティストを招聘しました。

<平成26年度受入アーティスト>

滞在期間	氏名	ジャンル	区分	居住国
5月17日 ～6月15日	Araya Rasdjarmrearnsook (アラヤー・ラートチャムルーンスック)	美術	招聘 (芸大)	タイ
7月30日 ～8月11日	MART (マート)	美術	公募 (自費)	アイルランド*
8月25日 ～9月28日	Allison Orr (アリソン・オアー)	ダンス	招聘 (NPN)	アメリカ
10月20日 ～1月5日	Jay Kochel (ジェイ・コッヘル)	美術	招聘 (Asialink)	オーストラリア
2月15日 ～3月31日	Inbal Oshman (インバル・オシュマン)	ダンス	公募	イスラエル

<成果発表等>

(参加者数：1,168人)

開催日	事業名称	会場	人数
(3月15日) ～4月6日	Stephanie Comilang 展覧会「The Act of Flirting」 ※25年度事業	ギャラリー南	(1,011人)
6月14日	Araya Rasdjarmrearnsook 関連トークイベント 「アラヤー・ラートチャムルーンスック×アピチャッポン」	フリースペース	138人
8月2日 ～10日	MART 展覧会「IMITATOR」	ミーティングルーム 2	250人
8月9日	MART 関連トークイベント「IMITATORS」	和室明倫	21人
9月6日	Allison Orr 関連企画 「アリソンによるダンスワークショップ」	フリースペース	12人
9月23日	Allison Orr ダンス公演 アリソン・オアー×フローラ「PLAY BALL KYOTO」	わかさスタ ジアム京都	580人
12月20日 ～26日	Jay Kochel 経過発表 ジェイ・コッヘル オープンスタジオ「Reading Air」	制作室4	42人
12月20日	Jay Kochel 関連企画 アーティストトーク	制作室4	15人
2月17日 ～18日	Inbal Oshman 関連企画 「インバル・オシュマンによるダンスワークショップ」	フリースペース	55人
3月29日	Inbal Oshman ダンス公演 インバル・オシュマン×ヤネッツ・レヴィによる、ダンス パフォーマンス+映像上映「The Cuckoo's Cry」	フリースペース	55人

※Araya Rasdjarmrearnsookについては、平成26年のリサーチ・制作に基づく作品を、平成27年度に京都芸術センターで発表している。

(2) Kyoto AIR Alliance Festival 2014

主に海外のアーティストによる滞在制作を伴う公演や展覧会を紹介するフェスティバルで、京都に拠点のあるレジデンス施設や団体の連携を図ると同時に、一般市民に向けてアーティスト・イン・レジデンス(AIR)事業の認知を高めることを目的とし、8月～10月の期間中、AIR関係のイベントを実施しました。また、情報を集約し海外への発信力を高めると同時に、京都のアーティスト向けの海外のレジデンス情報の提供も積極的に行いました。

実施期間：平成26年8月～9月

主催：京都芸術センター、京都文化芸術コア・ネット・ワーク

共催・連携：ジャパン・コンテンポラリー・ダンス・ネットワーク、

ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川、ヴィラ九条山、山懐庵、寄す処、

東山アーティスト・プレイスメント・サービス、AIRネットワーク準備会 等

<京都芸術センターにおける関連事業>

開催日	事業名称	会場	人数
8月2日 ～10日	MART 展覧会「IMITATOR」(再掲)	ミーティングルーム2	250人
8月8日	T.T.T. 成果発表会(再掲)	大江能楽堂	155人
8月22日 30日	JCDN国際ダンス・イン・レジデンス・エクスチェンジ・プロジェクト vol.4「父のような自画像」「熱風」(共催事業)	講堂 フリースペース	220人
9月5日 ～28日	日米ニュー・コネクション・プロジェクト 「PLAY BALL KYOTO」「美整物」(再掲)	ギャラリー北・南 わかさスタジアム京都	2,476人
9月11日 ～13日	KAC PAP 2014 / Contemporary Dance 「Project Pinwheel」(再掲)	講堂 フリースペース	94人
9月13日 ～20日	フェルトシュテルケ・インターナショナル2014(再掲)	館内各所	158人

2 市民及び芸術家相互の交流事業

(1) 展覧会「夏休み企画展」

考えることや想像することの大切さをテーマにした、子どもも大人も楽しめる展覧会企画とワークショップを開催しました。(入場者数：4,637人)

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
7月12日 ～8月17日	イマジネーション・スーパーハイウェイ	井上大輔 牛島光太郎 濱口直巳	ギャラリー北 ギャラリー南ほか	4,637人

<関連企画>

(参加者数：109人)

開催日	事業名称	会場	人数
7月12日	アーティスト・トーク	ミーティングルーム2	27人
7月13日	対談「Art & Music」	ミーティングルーム2	30人
8月3日	トーク「類としての美術は可能かー美術はどう変わるのか」	和室明倫	20人
8月9日	パフォーマンス「何も起きない話」	ギャラリー北	32人

(2) 展覧会 てんとうむしプロジェクト05

芸術センターボランティア・スタッフとアーティストが協働して企画運営する展覧会を開催しました。(入場者数：3,031人)

会期	事業名称	招聘作家	会場	人数
4月11日 ～5月11日	てんとうむしプロジェクト05 『NEW HOME』	東明 毛原大樹	ギャラリー北 ギャラリー南	3,031人

<関連企画> (参加者数：100人)

開催日	事業名称	会場	人数
4月11日	アーティスト・トーク 東明×毛原大樹×ボランティア	ミーティングルーム2	20人
4月19日	NEW HOME PARTY!	ギャラリー北	28人
4月29日	テレビ・ダンス上演	ギャラリー南	18人
5月3日	“テレビ” レッスン in 京都芸術センター	ギャラリー南	16人
5月6日	毛利嘉孝トーク・イベント	ギャラリー南	18人

(3) 日米ニュー・コネクション・プロジェクト 展覧会

若手アーティストグループ、ヒスロムによる映像作品の上映展示とパフォーマンスを行いました。(入場者数：1,896人)

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
9月5日 ～28日	美整物ー<例えば>を巡る	ヒスロム	ギャラリー北 ギャラリー南	1,896人

<関連企画> (参加者数：74人)

開催日	事業名称	会場	人数
9月5日	トーク「ヒスロム×アリソン：STORY MAKING GUIDE」	ミーティングルーム2	15人
9月13日	トーク「ヒスロム+監視ボランティア：ボランティアさんと展示について話す会」	ミーティングルーム2	13人
10月18日	パフォーマンス①	市内町家	20人
10月25日	パフォーマンス②	市内町家	26人

(4) 明倫レコード倶楽部

SPレコードを使用するレコード音楽鑑賞会を4回、番外編としてLPレコードを使用する会を2回開催しました。(参加者数：313人)

開催日	事業名称	進行	会場	人数
4月13日	其ノ51 「ベートーヴェンの《運命》三題」	亀村正章	講堂	44人
6月15日	番外編 「骨董レコードを聴く(1) エンリコ・カルーソー」	亀村正章	ミーティングルーム2	40人
8月3日	其ノ52 「声をきく」	いしいしんじ	講堂	35人
10月18日	番外編 「骨董レコードを聴く(2) ネリー・メルバ、ガリ・クルチ、カルヴェ」	亀村正章	ミーティングルーム2	45人
12月21日	其ノ53 「音をきく」	いしいしんじ	講堂	73人
2月1日	其ノ54 「昭和初期のポップス・ラテンアメリカリズム ～懐かしの名曲集～」	亀村正章	講堂	76人

※参加費：500円（番外編は無料）

(5) 京都市交響楽団アンサンブルコンサート Kyo×Kyo Today vol. 5

京都芸術センターの会場の雰囲気を活かし、演奏者と聴衆が近い距離で音楽を楽しむ演奏会を、京都市交響楽団との共同主催事業として開催しました。(入場者数：217人)

開催日	事業名称	出演者	会場	人数
1月30日	Kyo×Kyo Today vol. 5	小谷口直子(クラリネット)、垣本昌芳(ホルン) 長谷川真弓(ヴァイオリン)、山本美帆(ヴァイオリン)、金本洋子(ヴィオラ)、木野村望(ヴィオラ)、ドナルド・リッチャー(チェロ)	講堂	217人

(6) 素謡の会「世謡の春」

伝統芸能である能楽に気軽に触れてもらうために、毎年テーマを設定して曲目を取り上げ、素謡の上演、曲の解説を行います。

平成26年度は、前年度に引き続き田茂井廣道氏の企画により生誕650年を迎える世阿弥による4つの演目を取り上げるほか、観能ツアーと、演目ゆかりの地で素謡の会を開催しました。

(会場：大広間、講堂 参加者数：468人)

開催日	演目	出演	人数
5月22日	桜川	林宗一郎、河村晴久、河村和貴、味方團、松野浩行、田茂井廣道ほか	117人
7月10日	忠度	片山伸吾、橋本光史、田茂井廣道、橋本忠樹、深野貴彦ほか	108人
11月13日	花筐	杉浦豊彦、浦田保親、味方玄、田茂井廣道、宮本茂樹	122人
2月5日	当麻	河村晴道、味方健、吉浪壽晃、田茂井廣道、竹市学	121人

<観能ツアー>

(参加者数：55人)

開催日	内容	講師	会場	人数
8月31日	#5「雨月」「班女」	田茂井廣道	観世会館	40人
12月14日	#6「朝長」「鞍馬天狗」	田茂井廣道	観世会館	15人

<謡曲ひとめぐり>

(会場：退耕庵 参加者数：51人)

開催日	演目	出演	人数
11月3日	第1回《卒都婆小町》	河村晴道、浦田保浩、大江信行、田茂井廣道	51人

(7) 市民寄席

昭和32年から開催している伝統ある落語会です。伝統芸能である落語に気軽に触れてもらうために、年5回開催しました。(会場：講堂 参加者数：1,454人)

開催回 開催日	出演・演目	人数
第320回 5月13日	桂治門「真田小僧」、桂春若「三十石」、桂枝女太「おいによ(厩火事)」、笑福亭鶴光「善悪双葉の松」	303人
第321回 7月17日	露の眞「寿限無」、笑福亭遊喬「試し酒」桂塩鯛「遊山舟」、桂春之輔「子はかすがい」	285人
第322回 11月11日	笑福亭松五「松竹梅」、桂雀喜「鬼の面」、露の団四郎「温泉宿」、桂福団治「蜆売り」	271人
第323回 1月21日	露の紫「金明竹」、林家そめすけ「通天閣に灯がともる」、桂文喬「天狗裁き」、笑福亭福笑「入院」	295人
第324回 3月1日	笑福亭飛梅「米揚げ笹」、桂よね吉「蛸芝居」、桂小春団治「断捨離ウォーズ」、笑福亭松枝「貧乏花見」	300人

※入場料：前売1,500円、当日1,800円、年間席札6,000円

(8) 明倫ワークショップ

制作室使用者が市民との交流事業を行うワークショップを無料で実施しました。

3 地域・学術・産業との連携事業

(1) 祇園祭・鋳職人の技展

山鉾町が所有する祭の道具や飾りなど、美術工芸品の数々を鋳職人の技という観点から紹介しました。(入場者数：780人)

会期	事業名称	会場	人数
10月22日 ～26日	祇園祭・鋳職人の技展 「霰天神山と八幡山の美術工芸品」	大広間	780人

主催：(公財)霰天神山保存会、(公財)八幡山保存会、京都芸術センター

(2) その他の主な地元関連事業

(参加者数：645人)

開催日	事業名	主催	人数
6月2日	ペトロフ・ピアノコンサート 「ピアノトリオの夕べ」	明倫ペトロフの会 明倫自治連合会	71人
11月15日 ～16日	めいりんフェスタ2014	明倫自治連合会	419人
11月21日	ペトロフ・ピアノコンサート 「やさしき愛の歌」	明倫ペトロフの会 明倫自治連合会	80人
2月28日	ペトロフ・ピアノコンサート 「ペトロフ・ピアノを弾いてみよう！」	明倫ペトロフの会 明倫自治連合会	75人

(3) ダンス事業 (Dance 4 All)

昨年度のフェスティバルに引き続き、コミュニティダンス企画「Dance 4 All」を実施しました。年齢やそのたどってきた人生もさまざまな人たちが、その人にしかできないダンスを紡ぎ出し、ひとつのダンス作品へ結集させていきます。平成26年度はファシリテーターの育成に重点をおき関連イベント等を実施しました。(参加者数：152人)

会期	事業名称	会場	人数
9月25日	レクチャー「ファシリテーターって何？-イギリスの事例からみるコミュニティダンス」①	ミーティングルーム2	24人
10月24日	レクチャー「ファシリテーターって何？-イギリスの事例からみるコミュニティダンス」②	フリースペース	40人
3月14日 ～22日	～新しいファシリテーターとコミュニティをつなぐプロジェクト～ 出演者募集のためのコミュニティダンス体験ワークショップ	制作室7	88人

(4) ボランティア・スタッフ

ボランティア・スタッフは、京都芸術センターの活動をさまざまなかたちで支えています。また、ボランティア・スタッフによる有志の自主的活動である、京都芸術倶楽部や古典芸能勉強会、茶の湯サロンいっぷくなどの実施を通じて、センターとボランティアの方々との交流をさらに深めます。

※登録者数 274名 (平成27年3月現在)

(5) 学術との連携

京都市立芸術大学とのアーティスト・イン・レジデンスの共同取組や、国際日本文化研究センターとの伝統文化芸術総合研究プロジェクトの実施など、学術との連携をすすめました。

<参考> その他の展覧会及び関連イベント

会 期	事業名称	出展者等	会 場	人 数
4月19日 ～5月11日	KYOTOGRAPHIE 国際写真フェスティバル 「Supernature」		和室明倫 ミーティングルーム2	2,366人
8月22日 ～31日	Cracking the Code	法貴信也 小島徳朗	ギャラリー北・南	1,025人
8月30日	アーティストトーク		和室明倫	85人
8月30日	ポートフォリオセッション		和室明倫	20人
10月30日 ～11月6日	ランデヴー		ミーティングルーム2	183人
11月25日 ～30日	Beastie Beats Exhibition ールッソロと過去からの未来をたよりにー	嶋田晃士	ミーティングルーム2	178人
11月23日	ワークショップ「Rat a Tat Tat Tat!! 手のひらの ビート! リトル・イントナルモリーを作ろう!」	嶋田晃士	ミーティングルーム2	20人
11月26日 ～12月7日	川上幸子展 『Lineamentー線と生成、或いは解体ー』	川上幸子	大広間 和室明倫	532人
11月29日	アーティストトーク	川上幸子 佐藤一進	和室明倫	18人
12月6日 ～13日	千麗舞台美術展ー舞の靈性 トークパフォーマンス	千麗の会	フリースペース	772人 77人
12月19日 ～27日	予言と矛盾のアクロバット Ideas on the move #10 『Stolen Names』	予言と矛盾の アクロバット 実行委員会	ギャラリー北・南	553人
2月6日 ～22日	映像芸術祭 “MOVING 2015”	MOVING 実行委員会	ギャラリー北・南 ほか館内各所	1,252人
3月7日～ (5月10日)	PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015 アーノウト・ミック 『異言』	アーノウト・ ミック	講堂	9,557人

庶務の概要

1 役員等に関する事項

(平成27年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	備考
理事長	建島 哲	25. 4. 1	京都市立芸術大学長（京都市が選定する学識経験者）
副理事長	大津 光章	25. 6. 26	第3部門（造形）から選出された会員
専務理事	吉田真稚恵	25. 4. 1	京都市が選定する行政経験者
業務執行理事	富永 茂樹	25. 6. 26	京都大学人文科学研究所教授（京都市が選定する学識経験者）
理事	大藪 清雅	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	茂山あきら	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	世古口瑳喜	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	廣 青隴	〃	第1部門（文芸）から選出された会員
〃	深井 游山	26. 2. 25	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	藤井宏一郎	26. 6. 23	公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団専務理事
〃	松尾 恵	25. 6. 26	第4・5部門（茶道・芸術企画）から選出された会員
〃	村居 正之	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	森川 佳昭	〃	京都市文化市民局文化芸術都市推進室長
〃	湯浅 圭一	〃	京都商工会議所常議員、同 文化・情報部会長
監事	中路 健一	〃	公認会計士
〃	吉岡久美子	26. 6. 23	京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課計画推進担当課長
評議員	伊勢 信子	23. 4. 1	第3部門（造形）から選出された会員
〃	大木 富志	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	奥 美里	25. 6. 26	京都市文化市民局文化芸術担当局長
〃	小久見豊子	23. 4. 1	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	笠谷和比古	〃	国際日本文化研究センター教授
〃	河内 秀則	25. 6. 26	NHK京都放送局長
〃	斎木 宣隆	23. 4. 1	国際交流基金京都支部長
〃	関根 秀治	〃	第4・5部門（茶道・芸術企画）から選出された会員
〃	津田 仙子	〃	第1部門（文芸）から選出された会員
〃	中野 恭心	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	藤間 勘吾	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	増田 正蔵	〃	株式会社京都新聞相談役
〃	村山 明	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	柳原 正樹	26. 2. 25	京都国立近代美術館長

2 会議に関する事項

(1) 理事会・評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第1回理事会 平成26年6月11日(水) 京都芸術センター ミーティングルーム2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業報告 ・平成25年度決算 ・平成26年度補正予算 ・平成26年度第1回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項 ・債務保証（京都国際舞台芸術祭） ・公益財団法人京都市芸術文化協会会員規程の改正 ・公益財団法人京都市芸術文化協会表彰規程の改正 ・公益財団法人京都市芸術文化協会芸術文化会議運営規程の改正 ・平成26年度京都市芸術文化協会賞・新人賞の選考 ・新規会員の入会 	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 4名選考 原案どおり可決
第1回評議員会 平成26年6月23日(月) 京都芸術センター ミーティングルーム2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業報告 ・平成25年度決算 ・平成26年度補正予算 ・理事の選任 ・監事の選任 	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃
第2回理事会 平成27年3月18日(水) 京都芸術センター ミーティングルーム2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度補正予算 ・平成27年度事業計画 ・平成27年度予算 ・平成26年度第2回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項 ・公益財団法人京都市芸術文化協会会員規程の改正 ・公益財団法人京都市芸術文化協会処務規程の改正 ・公益財団法人京都市芸術文化協会職員就業規程の改正 ・公益財団法人京都市芸術文化協会職員給与規程の改正 ・公益財団法人京都市芸術文化協会経理規程の改正 ・新規会員の入会 ・芸術文化会委員の選任 	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
第2回評議員会 平成27年3月26日(木) 京都芸術センター ミーティングルーム2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度補正予算 ・平成27年度事業計画 ・平成27年度予算 	原案どおり可決 〃 〃

(2) 会員総会・懇親会

平成26年7月7日(月) 京都ホテルオークラ 出席者：128名